



大津支局

〒520-0806 大津市打出浜3の16
TEL077(524)6655 FAX077(526)1504
ootu@mainichi.co.jp

【購読問い合わせ】
【広告問い合わせ】

0120-468012
077(525)5510

【通信機関】 彦 根0749(22)1245 草 津077(562)6131 長 浜0749(62)0813

滋 賀

ヨシハラシステムズ (彦根市)



「面倒臭がりな性格が経営を変えた」。伝統と革新を融合する
吉原保社長

革新的な取り組みの一つが「ITとの融合」。

クリーニングとIT融合



ウェブ完結型の宅配クリーニングサービス「せんたく便」。染み抜き、毛玉取り、ボタン付けなどのオプションは無料の標準サービス



独自のバーコードシステムによる商品トレーサ

＜株式会社ヨシハラシステムズ＞
彦根市大堀町380の1。一般クリーニング業・宅配事業、保管事業。システム開発事業。0749・24・0425。
<https://yoshihara-cl.co.jp/>

T起業で鍛えた開発力と得意のプログラミング技術を生かした合理的な顧客管理、商品トレーサ、物流最適化システムは、今や業種を超えて、大手インフラ企業とのハウス

(県産業支援プラザ・杉江由美子)

私たちの日常生活やビジネス環境を清潔かつ快適に保つサービスで社会を支えるクリーニング業界。人口減少やライフスタイルの変化、衣類のデジタル・高機能化、運用コストの高騰などで店頭型市場は縮小し、近年、変革期を迎えています。老舗の伝統的なモデルに風穴を開けた先覚者が、ヨシハラシステムズです。

革新的な取り組みの一つが「ITとの融合」。

高まりで拡大が見込まれる家事(洗濯)のアウトソーシング事業にも「洗う×IT×物流」と既存の強みを掛け合わせて参戦予定。家庭用ドライクリーニング、コインランドリー、法人リネン・ユニホームサプライ、リユースなど多様な事業領域を重ねてエリア展開し、「100億宣言」、ひいては2・8兆円の洗濯市場を狙います。企業の存続・成長に不可欠な戦略を駆使しながら「最大級のクリーニングインフラ」を目指すイノベーターを、当産業支援プラザは中小企業成長加速プログラムで支援していきます。



<103>

わくわくリポート

中小企業をサポートしている県産業支援プラザが
オンラインワンを目指す企業を紹介します



「海をまわる洗剤」は量り売りサービスもしている8社、今期2社増える予定

今年の夏も城崎温泉に行くことができた。懇意にしている宿の大女将に「そんなに毎年何泊もして飽きませんか?」といわれるが、飽きるどころか毎回来しい時間を過ごしている。

年寄りの冷水

食べて帰ってほしいと家人がいつてくれたこともあり、足を延ばすことにした。バス代は、水着代と半額。とはいっても、温泉街を水着で歩くわけにはいかない。前日に駅前の全但バスの窓口で、どこまでが水着と認められるか聞いてみた。窓口の人のよさそうなおじさまは苦笑いしながら「そこは私たちが悩みどころでして。これは泳ぎに行く格好だろうというところで判断します」。



腰まで入ってもつま先が見える透明度

乗客は私たち2人だしんだ。2時間後、迎えのバスに乗り駅に戻る。夕食前に温泉に入り、そただるうに申し訳ないのあとに飲んだ地ビールのおいしかったこと。翌日の帰りがけ、バス窓口で寄って「来年も存続しますか?」と聞くと、「これから検討します」。私たちの後の便も乗客はひとりだ。地方のバス会社は浮かぶ家人を見ると我あ。どこも大変だと思っ何年ぶりか、いや何十ど、どうか存続します年ぶりで海水浴を楽ように。

立命館大学スポーツ健康科学部教授 海老 久美子